

第6回 和泉市入札等監視委員会(会議概要)

開催日時	平成21年5月13日(水)午後1時30分から午後3時00分
開催場所	和泉市役所1号館3階会議室
出席者	委員:弁護士、大学教授、警察OB(全委員) 事務局:総務部長、契約課長、契約課課長補佐、契約課職員 合計7名
審議対象期間	平成20年12月1日から平成21年3月31日まで
議題	議案審議 (1)入札・契約手続きの運用状況について (2)入札方法別抽出工事案件審議 (3)その他
審議概要	<p>1. 入札・契約手続きの運用状況について 事務の効率性、公平性、透明性の観点から、今年度より、水道事業の建設工事及び工事に関連する業務委託の入札・契約事務を、契約課で一元的に実施することにしたことを説明。</p> <p>2. 入札方法別抽出工事案件審議 ・制限付き一般競争入札案件 今回、対象案件無し</p> <p>・公募型指名競争入札案件 黒鳥4-8-11号線管布設工事その2 松尾寺公園整備工事 市営黒鳥第二住宅建替(第2期)電気設備工事 納花2-26号線管布設工事 信太3号線外舗装工事</p> <p>委員～今回審査の対象としたの工事に限らず、造園工事は最低制限価格で落札された案件が非常に少ないが事務局の見解は？ 事務局～造園工事の特殊性(こまごまとした工種が多い等)があることは、事業原課から説明をうけている。しかし、実際それが原因で最低制限価格での落札がないのか、他に原因があるのか、また、今の価格が適正なのかどうか、事務局としては図りかねているが、他の業種の落札結果と造園の結果の動向を注視して、問題があれば、その解決に向けた対応をしていきたい。</p>
	<p>・指名競争入札案件 和泉市リサイクルプラザ工房施設増築電気設備工事 緑ヶ丘本線道路舗装工事 和泉市立人権文化センター照明改修工事 コスモ緑地他2公園管理工事 農業体験交流施設給水施設付帯設備工事</p> <p>委員～今回審査対象となっている工事は他の指名案件に比べても、の工事を除いて落札率が高くなっているが、事務局の見解は？ 事務局～造園と電気の工事案件は、従来から他の業種の落札率より高い傾向があることは事実である。ただし、最低制限価格の率が業種毎、工事毎に違うため、高いからすぐに問題があるとは言いきれないところがある。 委員～今の資料だけでは判断が難しいので、今後は最低制限価格の率というものも、参考資料として出してほしい。 委員～の工事の入札参加業者の中に、公募型の入札にも参加している業者がいるが理由は？</p>

事務局～設計金額に応じた業者数を確保するため、和泉市建設工事指名業者選定要綱第3条第2項第2号に基づき上位等級の業者も指名業者に選定したものである。

・随意契約案件  
今回、対象案件無し

### 3. その他

工事請負契約で工事内容が変更した場合の増額費用(又は減額費用)の算出方法について、本市が実施している方法について説明し、委員の見解を求めた。

本市の算出方法

変更契約金額 = 変更設計金額(税抜き) × 落札率 × 1.05

事務局～国の補助事業などでは、変更契約金額の率が当初の落札率と異なる場合、合理的な説明を求められるし、最近では、最低制限価格での応札が多く、当初から変更分が入った形で入札を行っても、同じ率で応札される可能性が高いと思われる。現状では、今の算出方法で問題ないと考えている。

委員～昨年10月から最低制限価格の算出方法も変わって、最低制限価格での落札率が概ね上昇(以前より数パーセント高くなっている。)しているということもあるので、もう少し様子を見てもよいのでは。

審 議 概 要